心臓外科を受診している患者さんへ

当院では，下記の研究を実施しています。この研究は，愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され，研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は，対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく，研究内容の情報を公開し，研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく，個人情報の開示を希望される場合，研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は，以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は，他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	診療看護師の組織統合成熟がタスクシェアによる医師業務再配分および心臓外科患者アウトカムに与える影響：後方視的単施設コホート研究
研究機関の長（試料・情報の管理責任者）	愛知医科大学病院　病院長　天野哲也
研究責任者	（所属）愛知医科大学病院外科学講座（心臓外科） （職名）教授　（氏名）松山克彦
研究の対象となる方	2021 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日および 2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までに，愛知医科大学病院心臓外科で開胸開心術を受けられた患者さん（ただし，再手術例およびカテーテルによる大動脈弁治療〔TAVI〕は除きます）
研究期間	研究実施承認日　～　2030 年 3 月 31 日
研究目的及び利用方法	〔研究目的〕 心臓外科領域では，術前評価・周術期管理・集中治療・術後回復支援など，高度で継続的な診療体制が求められます．近年，医師の働き方改革や医療人材不足への対応として，診療看護師（Nurse Practitioner：NP）の役割が注目されています．本研究では，NP が診療チームに定着した時期において，患者さんの治療成績，診療体制，医師の勤務負担などにどのような影響を与えたかを明らかにすることを目的としています．得られた知見は，持続可能な医療体制の構築に向けた実証的な根拠として活用されることが期待されます． 〔利用方法〕 該当期間に当科で手術を受けられた患者さんの診療録から，年齢・基礎疾患・手術内容・術後経過などの情報を収集し，2 時点間で比較・解析します．新たな検査や治療をお願いするものではありません． 〔外部への試料・情報の提供〕 非該当 〔外部への提供開始日〕 非該当
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	試料：非該当 情報：診療録（カルテ）から，年齢・性別・基礎疾患・手術内容・術後経過（在院日数・ICU 滞在日数・合併症など）等を収集

提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	非該当
試料・情報を利用する学外の者	非該当
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は，2028 年 12 月 31 日までに電話または窓口での受付により下記問い合わせ先まで申し出てください．なお，2028 年 12 月 31 日をもって符号化処理が完了し，個人情報と研究データの対応表は研究終了の報告後 5 年，または結果の最終の報告の公表について報告された日から 3 年を経過した日のいずれか遅い日まで保管し，その日以降は破棄します．
外国への試料・情報の提供	〔外国の名称〕 非該当 〔個人情報の保護に関する制度の情報〕 非該当 〔個人情報保護のための措置に関する情報〕 非該当
問い合わせ先	愛知医科大学病院　心臓外科 担当者：（主任）診療看護師　（氏名）小岩大介 〒480-1195　愛知県長久手市岩作雁又１番地１ 電話 0561-62-3311（内線 22140）